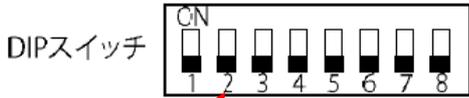


# TC-Mi【アナログ微調整/オフセット調整手順書】

## 【アナログ微調整】 TC-Mi 表示値と、外部データロガー表示値のズレを調整します。

本体の電源を入れ、DIP スイッチ 2 を ON にする。

⇒ ON にすることで **4mA** を強制的に出します。



外部データロガーの表示値を

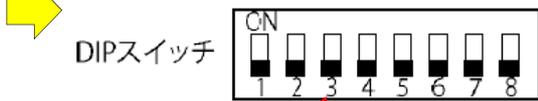
確認しながら、**上下のボタンで**  
**外部データロガーの表示値が、**  
**0.0000 になるよう合せ込む。**



DIP スイッチ 2  
を元通り OFF  
にして終了。

次は、DIP スイッチ 3 を ON にする。

⇒ ON にすることで **20mA** を強制的に出します。



外部データロガーの表示値を

確認しながら、**上下のボタンで**  
**外部データロガーの表示値が、**  
**100.00 になるよう合せ込む。**



DIP スイッチ 3  
を元通り OFF  
にして終了。

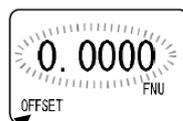
\* アナログ上限値(20mA)=100 設定時

## 【オフセット調整】 試料水値があらかじめ判っている場合、TC-Mi 表示値を見た目上、合せ込みます。

例: TC-Mi の表示値 0.1234 度が、0.0000 度になるよう調整する。



MODE ボタンを 4 回押し、  
オフセット MODE に入る。



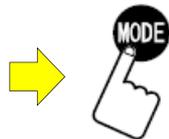
左下に OFFSET を表示している状態にする。

\*オフセット初期値は必ず「0.0000」を表示します。

上下ボタンで-0.1234  
を入力する。

= 検量線全体を見た目上、

0.1234 下に下げる。



MODE ボタンを 3 回押し、  
測定値表示に戻し終了。

